factory style aqua
feat. aquamind laboratory

OFP type-2
取扱説明書

この度は factory style aqua 製「OFP (overflow pipe) type-2」（オーバーフローパイプ・タイプ2）をご購入いただき誠にありがとうございます。
ご使用にあたっては以下の使用方法に従い、注意事項をお読みになった上で、ご使用していただきますようお願いいたします。

OFP type-2 について

・本製品はADA（株式会社アクアデザインアマノ）社製のメタルジェットパイプ V-2との組み合わせで最良の結果が得られるようにデザインされています。それ以外の製品との組み合わせにおいては動作を保証しかねますので予めご了承ください。

・本製品はアクアリウムにおける水面の油膜の発生を除去、防止することを目的に作られた製品です。右記の設置方法に正確に従うことにより最大の効果を示すように設計されておりますが、環境等によっては完全に油膜を除去しきれない場合もありますので予めご了承ください。

・メタルジェットパイプの本体とメッシュ部はしっかり奥深くまで結合させた状態でご使用ください。結合が緩いとOFP による油膜除去効果が弱まる場合があります。

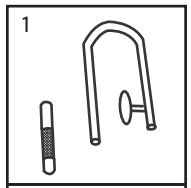
・OFPとメタルジェットパイプを結合させた後に、メタルジェットパイプが外れにくくなった場合は、一度メタルジェットパイプを奥まで差し込み、OFPの中央付近の凸部分でメッシュ接合部を押すようにすると外れやすくなります。ただしその場合に負荷をかけすぎますとOFPが破損する恐れがありますのでお気をつけください。

・生体に餌与する時は OFP を水面より上にずらし、餌がOFP 内に吸い込まれないようにすることを推奨します。

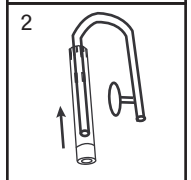
・同じく水替えの時にも、外部フィルターがエア噛みを起こさないように、OFP を上にずらしてから水替えをおこなうことを推奨いたします。

設置方法

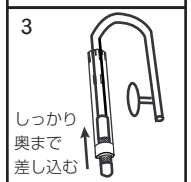
1．メタルジェットパイプ V-2 の下部メッシュ部分を取り外します。



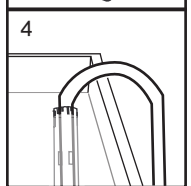
2．OFP のアルミシール部がメタルジェットパイプの吸水側になるようにメタルジェットパイプを OFP に通します。



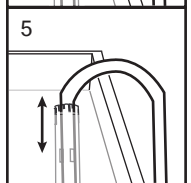
3．メタルジェットパイプのメッシュ部分をメタルジェットパイプに結合します。この時、必ずしっかり奥深くまで差し込んでください。



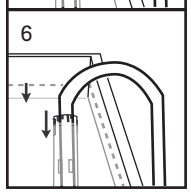
4．上記の状態で水槽に設置します。OFP の上部の切り込み部分が半分ほど水面に浸かった位置にセットします。



5．外部ろ過フィルターを稼働させ、最も油膜が吸い込まれる位置になるように、OFP を上下させて調節します。
この時、エア噛みをしなようにお気をつけください。



6．水槽の水が蒸発して水位が下がった場合は、様子を見て OFP も位置を調節します。この時も外部フィルターがエア噛みをしないようにお気をつけください。



より詳しい情報

ここに記載した情報よりもさらに OFP type-2 に関する詳しい情報を WEB ページに記載しておきました。
http://aquamindlaboratory.com をご参照ください。

⚠ 注意

・乳幼児の手の届くところに置かないでください。
・先端部は鋭くなっている部分もありますので、怪我をしないよう取扱いには十分にご注意ください。
・誤った方法での使用や極度に強い力をかけると破損の可能性があります。破損した製品は怪我の元にもなりますので取扱いにはご注意ください。
・本製品を用いることで、他の器具の破損や魚等の生体へ何らかの影響を与えた場合も当店は一切の責任を負いませんので予めご了承ください。

プラ　紙

本体：PMMA（アクリル）　箱・マニュアル

製造元：
factory style aqua
E-mail : support@factorystyleaqua.com
（製品についてのお問い合わせは上記までお願いいたします。）

販売元：
aquamind laboratory
http://aquamindlaboratory.com